

新しい農業委員会制度の下、農業委員と新設された農地利用最適化推進委員でこの三年間の活動を振り返って

地域の話し合いの中心に

農業委員会

豊岡市農業委員会会長

森井 脩



遊休農地の発生防止の解消、担い手への農地の集積・集約化など、

農地利用の最適化等が課せられた最も重要な任務とされる中で、何をどうするか模索しながらの三年であつたと思います。

豊岡市の農業と農地を巡る状況は、農地の荒廃、担い手不足、鳥獣被害など深刻な問題・課題は共通していますが、地域によつてその実情は様々です。現場に足を運び、見て、意見を聞いて考えることが最も大切だと考え、農業委員と推進委員が連携して活動してきました。まだ課題が多くありますが、農業委員会は地域の中で着実にその役割を果たしてきていると思います。

農業生産の基盤である農地をこれ以上減らさず有効活用を進めるため

に、認定農業者を中心とした担い手に集約し効率的な経営の確立を推進すると共に、特に中山間地に多い、担い手に集約しきれない農地について考えるとき、小規模農家、兼業農家、半農半Xなど多様な農業の担い手も大切だと思います。

また、農地に付随する水路や農道を大規模農家だけで維持管理するのは困難です。集落あるいは集落を超えた地域での話し合いを一層深化させ、地域の将来を見据えた方策を見出し出ていくことが今求められています。農業委員会はその推進役を担う組織と考えています。

終わりに、豊岡市の農業と農業者の皆様がより発展することを祈念すると共に、地域で活躍する委員の皆様のご協力に感謝申し上げます。



研修会の様子

農地の適正な維持管理に向けて

会長職務代理者兼農地対策委員長

大原 博幸



農地の利用集積の推進、遊休農地の解消、担い手の育

成、人・農地プラン作成支援、農政に対する意見書提出、農業者年金の加入促進、食農教育の推進等、多様な業務に取り組み、これらは委員各位のご尽力により一定の成果が得られたと思います。

また、農地の権利移転や農地転用などについても現地調査を行い、法に基づき厳正な審査を行ってきました。

豊岡市は、安全、安心でおいしい食料の生産を目指し、環境と経済が共鳴する農業を推進し、健全な農地を維持、保全していくこととしています。

しかし、農業や農地を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。「ぼつんと一軒家」のような状況を生み出さないためにも、農業委員会の果たす役割は、なお一層大き

くなつていくように思われます。

最後になりましたが、この三年間委員各位のご支援とご協力により、職責を全うすることができました。心から感謝するとともにお礼申し上げます。

農地利用の最適化に向けて

会長職務代理者兼

農地利用最適化推進委員長

村田 憲夫



会長職務代理者兼農地利用最適化推進委員長の大役を受け早や三

年が経過しようとしています。

当初、推進委員の仕事は明確になつていたが、地域ごとの状況が異なること、引継ぎ方法も様々で、各推進委員が困惑することもあり、委員長として対応に追われました。

その中で、初めに取り組んだことは、農家の方々に顔を覚えて頂くため、農会長会議等、地域の会議に積極的に出席し、農業委員会活動の紹介と同時に、農地のことなら何でも気軽に相談できる委員会と心がけ、活動を行って来ました。



委員の活動により耕作再開された農地

さらに、推進委員と農業委員とが「集落等営農意向調査」を実施し、「守るべき農地の範囲」、「地域の農地の現状と課題」等を調査票に基づき、農会長等にお聞きし、結果を基本情報としてまとめ、次期への引継ぎ資料としてバトンを渡せるようになりました。

しかしながら、一方で、「農業委員会って何を行っているの?」、「必要ないのでは?」、などの話を聞くと、まだまだ、農業委員会の活動について、発信していく必要があると感じています。

最後に、三年間を振り返り、委員の皆様と一緒に活動できた事と、地域の皆様のご協力に感謝し御礼申し上げます。

地域ぐるみで農地管理を

農地利用最適化推進委員

井上 孝



三年間の活動を通じて、感じたことは、今後、今以上に遊休

農地の増加が憂慮されます。

以前は、隣接する農家の方に耕作を依頼すれば、引き受けて頂くことができましたが、それも高齢化や作業環境を理由に、引き受け手が見つかりません。

担い手への集積・集約についても、まとまった面積、水利の利便性の確保が前提となります。

まず、集落内での中心的農家、農会、地区役員等の関係者で、「どのようにして農地を守っていくのか」を話し合う必要があります。

その上で、地域ぐるみでの取り組みが求められてきていることを視野に入れ、担い手、新規参入者のための面積確保、規模拡大へと繋がっていくことを期待しています。

豊岡市農業委員会の女性農業委員が出品したレシピ「大根餃子」が全国第2位に輝きました！



豊岡市農業委員会の女性農業委員3名（加悦富美恵・原清美・高尾利美委員）が「葉も皮も捨てるとこなし！ヘルシー大根餃子」を令和元年度全国農業委員会女性協議会ベストレシピグランプリに兵庫県代表として出品し、標記の成績を収めました。

このレシピは、農業委員会の活動の一環として行っている食農教育の中で、市内の認定こども園で作られたメニューです。

興味をお持ちの方は、インターネットで「葉も皮も捨てるとこなし！ヘルシー大根餃子」でご検索ください。

農業資材の総合卸

種苗、農薬、肥料
ビニールハウス
その他農園芸資材



人と土と命をはぐくむ企業

株式会社 ユー・エス・メイト

- 本社 〒668-0871 兵庫県豊岡市梶原420-1
TEL 0796-22-2165(代) FAX 0796-24-4437
TEL 0796-23-3500
- 八鹿支店 〒667-0024 兵庫県養父市八鹿町朝倉下台121-1
TEL 079-662-2144(代) FAX 079-662-7395